

網膜芽細胞腫の治療のため当院に入院されていた

患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力のお願い

研究責任者	所属 血液・腫瘍内科 職名 科長 氏名 川崎 圭一郎 連絡先電話番号 078-945-7300
実務責任者	所属 血液・腫瘍内科 職名 医長 氏名 岸本 健治 連絡先電話番号 078-945-7300

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、上記実務責任者（岸本健治）までご連絡をお願いいたします。

1 対象となる方

2006年4月1日より2016年4月30日までの間に、網膜芽細胞腫の治療のために兵庫県立こども病院に入院し、ビンクリスチン・エトポシド・カルボプラチン併用化学療法を受けた方

2 研究課題名

網膜芽細胞腫に対するビンクリスチン・エトポシド・カルボプラチン併用化学療法の治療関連毒性の分析

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院 血液・腫瘍内科

4 本研究の意義、目的、方法

網膜芽細胞腫の治療では、眼球の温存を目的とした全身化学療法を行うことが標準的な選択肢となっています。ビンクリスチン・エトポシド・カルボプラチン併用化学療法はその全身化学療法の代表的なものです。ビンクリスチン・エトポシド・カルボプラチン併用化学療法は安全性の高い化学療法であることが知られていますが、その一方で副作用の詳細についてはこれまでほとんど報告がありません。化学療法の治療中に生じる副作用を治療関連毒性と呼びますが、本研究の目的は我

が国におけるビンクリスチン・エトポシド・カルボプラチン併用化学療法の治療関連毒性について分析することです。本研究から得られる情報が、ビンクリスチン・エトポシド・カルボプラチン併用化学療法による治療を今後さらに安全に行えることにつながると期待されます。本研究は過去の診療記録を基に、網膜芽細胞腫に対してビンクリスチン・エトポシド・カルボプラチン併用化学療法を受けた方の情報を収集して行います。

5 協力をお願いする内容

対象となる方の診療録（カルテ）、検査データを閲覧させていただきます。

6 本研究の実施期間

西暦 2016 年 8 月 1 日～2016 年 10 月 31 日

○7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報（氏名、生年月日、患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。匿名化データは本研究の実務責任者が厳重に管理し、当院内のみで使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の実務責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8 お問い合わせ

○本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

実務責任者

兵庫県立こども病院

血液・腫瘍内科 医長 岸本 健治

連絡先電話番号 078-945-7300

以上